

第四十五回 貴族院議事速記録第二十二號

大正十一年二月二十八日(火曜日)

午前十時十三分開議

議事日程 第二十二號 大正十一年二月二十八日

午前十時開議

第一 請願委員長報告

第二 司法事務共助法中改正法律案(政府提出)

第三 朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案(政府提出)

第四 大學特別會計法中改正法律案(政府提出)

第五 大正八年法律第十二號中改正法律案(政府提出)

第六 森林資金特別會計法廢止法律案(政府提出)

第七 家畜傳染病豫防法案(政府提出)

第八 軍人恩給法中改正ノ請願(文書表第一號、第八號、第二十三號乃至第二十五號、第三十九號、第四十號、第五十七號、第六十四號、第八十六號)

第九 大田瀧原間鐵道敷設ノ請願

第十 五日町郵便局ニ電話事務開始ノ請願

第十一 富原郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第十二 小松島後免間鐵道敷設ノ請願

第十三 軍人恩給法中改正ノ請願(文書表第十七號)

第十四 軍人恩給法中改正ノ請願(文書表第二十一號)

第十五 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願(文書表第三十二號、第三十三號)

第十六 城內郵便局ニ電信並電話事務開始ノ請願

第十七 住ノ江港ヲ輸入港ト爲スノ請願

第十八 増加恩給増額ノ請願

第十九 軍人恩給法中改正ノ請願(文書表第七十號)

第二十 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願(文書表第一百號) 會 議

第二十一 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願(文書表第一百六號) 會 議

第二十二 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願(文書表第一百七號) 會 議

第二十三 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願(文書表第一百五十八號) 會 議

○議長(公卿德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔長書記官朗讀〕

去ル二十五日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

大正十年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

同日第五部ニ於テ豫算委員高橋琢也君ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果石渡敏一君當選セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

酒造稅法中改正法律案外一件特別委員會

委員長 侯爵細川 護立君 副委員長 子爵西尾 忠方君

六大都市行政監督ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵清棲 家教君 副委員長 男爵阪谷 芳郎君

少年法案外一件特別委員會

委員長 侯爵花山院 親家君 副委員長 田所 美治君

過激社會運動取締法案特別委員會

委員長 公卿二條 厚基君 副委員長 大久保 利武君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

家畜傳染病豫防法案可決報告書

從二位勳一等 山縣伊三郎 君

昨二十七日願ニ依リ貴族院議員ヲ免セラレ

○議長(公卿德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、請暇ノ件ニ付御諮

リヲ致シマス、鹿子木小五郎君病氣ニ付二十六日間ノ請暇デゴザイマス、許可ヲ致スコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ議事日程ニ移リマス、日程第一、請願委員長報告

〔伯爵勸修寺經雄君演壇ニ登ル〕

○伯爵勸修寺經雄君 請願委員會ノ第一回報告ヲ致シマス、請願委員會ノ正副委員長選舉ハ一月二十一日ニ致シマシテ、同日分科ノ決定及ビ分科ノ擔當員選定ヲ致シマシテ、而シテ分科ハ次ノヤウニ分チマシタ、第一分科、大藏省、農商務省、第二分科、外務省、内務省、文部省、第三分科、内閣、司法省、逓信省、第四分科、陸軍省、海軍省、鐵道省、各分科ノ主査副主査ノ選舉ハ、第二第四分科ノ主査副主査選舉ハ一月二十一日ニ致シマシテ、第一第三分科主査副主査ノ選舉ハ一月二十三日ニ致シマシタ、請願委員會ノ開會定日ハ毎週金曜日ト致シマシテ、委員會ノ開會ハ二回イタシマシタ、一月二十一日、二月二十四日ノ兩日デゴザイマス、請願委員會分科會開催ノ定日ハ、第一分科、第三分科ハ毎週月曜日ト致シマシテ、第二分科、第四分科ハ毎週火曜日ト致シマシタ、サウシテ同分科ノ開會ハ十回イタシマシテ、其内第一分科ハ三回、二月十五日、二月二十日、二月二十七日、第二分科會ハ二回、二月七日、二月二十三日、第三分科會ハ三回、二月十五日、二月二十日、二月二十七日、第四分科會ハ二回、二月七日、二月二十三日デゴザイマス、請願文書表報告ハ五回イタシマシテ、第一回ハ一月二十三日、第二回ハ二月一日、第三回ハ二月八日、第四回ハ二月十五日、第五回ハ二月二十二日デゴザイマシタ、請願委員會特別報告ハ一回イタシマシテ、ソレハ二月二十四日デアリマス、請願書受領ノ件數ハ四百二十五件、千四通デアリマス、其連署人名數ハ十三萬九百三十六名デゴザイマス、審査ノ經過及ビ結果ヲ御報告イタシマス、請願文書表掲載ノ件數、第一回、第二回、第三回、第四回、第五回合セマシテ三百二十七件、ソレガ五百六十九通デゴザイマス、此結果院議ニ付スベシト議決シタルモノハ二十八件三十四通デアリマス、院議ニ付スルヲ要セズト決議シタルモノガ三件三通デアリマス、審査未了ニ屬スルモノガ二

百九十六件五百三十二通デアリマス、請願文書表ニ未掲載ノ件數ハ九十八件デアリマシテ、是ガ四百三十五通ニナツテ居リマス、是ハ大正十一年ノ二月二十七日午後四時締切ノ結果デゴザイマス、右御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、司法事務共助法中改正法律案、政府提出、第一讀會

〔左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕
司法事務共助法中改正法律案

右

勅旨ヲ奉シ帝國議會ニ提出ス

大正十一年二月二十三日

臨時海軍大臣事務管理
内閣總理大臣 子爵高橋 是清
外務大臣 伯爵内田 康哉
司法大臣 伯爵大木 遠吉

司法事務共助法中改正法律案

司法事務共助法中左ノ通改正ス

第一條中「關東州」ヲ「關東州、南洋群島」ニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

〔政府委員川村竹治君演壇ニ登ル〕

○政府委員(川村竹治君) 本改正案ハ南洋廳ノ設置ニ伴ヒマシテ、其ノ司法事務ノ共助ヲ必要トスル爲ニ、司法事務共助法ヲ改正セムトスルモノデアリマス、極メテ簡單ナルモノデアリマス、御協賛ヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御質疑モナイト認メマスカラ、本案ノ特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

〔成瀬書記官朗讀〕

司法事務共助法中改正法律案特別委員

侯爵鍋島 直映君 男爵小澤 武雄君 子爵京極 高備君
子爵數 篤 磨君 水上 長次郎君 渡邊 廉吉君

議院送付、第一讀會、中橋文部大臣

大學特別會計法中改正法律案

大正十一年二月二十三日

衆議院議長 奥 繁三郎

大學特別會計法中改正法律案

貴族院議長公爵德川家達殿

大學特別會計法中改正法律案

第二條中「二百九十五萬三千三百五圓」ヲ「二百九十八萬四千八百五圓」ニ、
「百七十一萬五千四百二十八圓」ヲ「百七十五萬六千五百三十八圓」ニ改ム

附則

本法ハ大正十一年度ヨリ之ヲ施行ス

大正八年法律第十二號中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正十一年二月二十三日

貴族院議長公爵德川家達殿

大正八年法律第十二號中改正法律案

「二百四十七萬圓」ヲ「二百七十七萬圓」ニ、「百六萬五千六百五十二圓」ヲ「百

四十萬八千六十二圓」二改ム

参照

東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律 大正八年三月
去律第十二號

東京帝國大學醫學部及工學部ノ擴張並傳染病研究所ニ於ケル研究事項増加

ノ費用ニ充ツル爲總額金二百四十七萬圓ヲ大正八年乃至大正十三年ニ互リ

三年ニ互リ

東京帝國大學醫學部及工學部ノ擴張並傳染病研究所ニ於ケル研究事項増加

東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律 大正八年三月
法律第十二號

議事日程第二乃至第五ノ件

五〇九

ニ伴ヒ要スル經常費ニ充ツル爲當分ノ内毎年度豫算ノ定ムル所ニ依リ必要ナル金額ヲ一般會計ヨリ當該帝國大學特別會計ニ繰入ルヘシ

東京帝國大學及京都帝國大學ノ入學期線上ニ關シ臨時授業ヲ爲スノ費用ニ充ツル爲必要ナル金額ハ東京帝國大學ニ在リテハ大正九年度乃至大正十二年度ニ互リ、京都帝國大學ニ在リテハ大正九年度乃至大正十三年度ニ互リ毎年度豫算ノ定ムル所ニ依リ一般會計ヨリ當該帝國大學特別會計ニ繰入ルヘシ

〔國務大臣中橋德五郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(中橋德五郎君) 只今議題ニナリマシタル二ツノ法案ハ、一般會計ニ於キマシテ支出イタシマシタルモノヲ、例ニ依リマシテ特別會計ニ繰入レマスル爲ニ提出イタシマシタルモノヲ、例ニ依リマシテ特別會計ニ繰入レマスル爲ニ提出イタシマシタルモノヲ、其ノ事項ハ大學特別會計法ノ方ハ僅ノ金額デアリマスルガ、東京京都兩帝國大學ニ於キマシテ、從來助手ノ給料ガ低クアリマシタノヲ、此平均額ヲ多少上ゲタ譯デアリマス、又今回ハ總豫算ニアリマスル京都ニ植物園ヲ新設イタシマシタガ爲ニ、多少ノ人員ガ増シタ譯デアリマス、此金額ハ一般會計ニ組入レテ提出ヲ致シテ居リマシタノヲ、其金額ヲ特別會計ニ繰入レト云フ法案デアリマス、ソレカラ法律第十二號ノ改正法律案モ、略、同様な性質ノモノデアリマシテ、豫テ擴張計畫ヲヤツテ居リマスル東京京都兩帝國大學ニ於テ、工學部ノ擴張事業ヲヤツテ居リマスカラ、之ニ對シマシテ物價騰貴ノ金額ガ各、三十萬圓餘リアリマス譯デアリマス、又同時ニ唯今大學特別會計ノ所デ申シマシタヤウニ、京都ニ植物園ヲ拵ヘマスノデ、其金額モ一般會計ニ見込ンデアリマスノデ、之ヲ法律第十二號ノ中ニ組入レル案デアリマス、極メテ簡單ナ案デアリマスガ、ドウゾ御審議ノ上御協賛ヲ御願ヒ致シマス

○議長(公爵德川家達君) 只今文部大臣ノ説明セラレマシタ兩案ノ特別委員ノ氏名ヲ、書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

〔長書記官朗讀〕

大學特別會計法中改正法律案外一件特別委員

伯爵松木 宗隆君 山脇 玄君 子爵黒田 清輝君
男爵杉 溪 言長君 嘉納 治五郎君 北條 時敬君
男爵安藤 直雄君 男爵調所 恆德君 中村 純九郎君

○議長(公爵德川家達君) 日程第六、森林資金特別會計法廢止法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

森林資金特別會計法廢止法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正十一年二月二十三日

衆議院議長 奧 繁三郎

貴族院議長公爵德川家達殿

森林資金特別會計法廢止法律案

森林資金特別會計法ハ大正十年度限り之ヲ廢止ス

森林資金特別會計ニ屬スル資金及債權ハ之ヲ一般會計ニ歸屬セシム

〔政府委員神野勝之助君演壇ニ登ル〕

○政府委員(神野勝之助君) 御承知ノ通り國有林野特別經營ノ爲ニ、先ニ森林資金特別會計法ガ制定セラレマシテ、國有林野ノ實況ヲ調査イタシマシテ、將來國有トシテ存置ノ必要ナキ林野ハ之ヲ買却イタシマシテ、其收入ヲ以テ森林資金ト致シマシテ、其資金ヲ以テ林野ノ特別經營ヲ致シタノデアリマス、然ニ其事業ノ成績ガ豫期以上ノ效果ヲ收メマシテ、最早完了ヲ告ゲタノデアリマス、從テ森林資金特別會計法ハ、最早存置ノ必要ガゴザリマセスノデアリマスカラ、大正十年度限り之ヲ廢止イタシタイト云フノデアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ望ミマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ノ特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

〔成瀬書記官朗讀〕

森林資金特別會計法廢止法律案特別委員

子爵伊集院 兼知君 子爵本多 忠鋒君 男爵藤井 包總君
男爵黒川 幹太郎君 男爵周布 兼道君 原 保太郎君
高橋 琢也君 山田 純精君 高橋 隆一君

○議長(公爵德川家達君) 日程第七、家畜傳染病豫防法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、三宅君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

家畜傳染病豫防法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十一年二月二十五日

右特別委員長

子爵片桐 貞典

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔三宅秀君演壇ニ登ル〕

○三宅秀君 本日ハ委員長片桐子爵ガ御差支ガゴザリマスルノデ、本員ヨリ報告イタスヤウニト云フコトデゴザイマシタ、是ヨリ家畜傳染病豫防法案ノ特別委員會ノ經過、竝ニ結果ヲ御報告申シマス、此委員會ハ前後三回ニ互リマシテ、第一回ノ時ハ政府委員ヨリ詳細ナル説明ヲ請ヒマシテ、大體ニ付テノ質問ヲ致シマシタ、第二回目ニハ逐條ニ互リマシテ質問イタシマシテ、第三回目ニ確定議ヲ開キマシタ譯デアリマス、其結果ハ本案ハ必要ナル改正ト認メマシテ、全會一致ヲ以テ衆議院送付通リ可決イタシマシタ譯デアリマス、尙ホ少シク巨細ノ點ニ付マシテ、一應御報告ヲ申サウト存ジマス、此法ハ名前ガ改メテ居リマスルケレドモ、明治二十九年ニ出マシテ獸病豫防法ト云フモノノ題號ヲ改メテ、家畜傳染病豫防法案トナリマシタノデアリマスカラ、根本的ニ舊法即チ現行法ヲ改正イタシタ譯ナノデアリマス、其改正ノ必要トセラレマシタコトハ、過日本議場ニ於テ當局大臣カラ手短カニ理由ヲ述ベラレマシタ如ク、尙ホ詳シク政府委員ヨリ改正ノ必要ヲ述ベラレマシテ、殆ド我々ハ逐條ニ互リマシテ一々細カク審査ヲ致シタノデゴザイマス、先ヅ第一ニ明治二十九年ニ獸疫豫防法ト云フモノヲ發布ニナリマスル頃ハ、病ノ種類ヲ十種類舉ゲテ置イタラ是デ十分ト云フコトデアッタノデアリマス、然ニ其後其當時ハ想ヒモ依ラナシタ所ノ流行性ノ病、傳染性ノ病ガ數種日本ニ傳ハツテ參リマシテ、而モ是ガ各地ニ蔓延致シマスルコト恐ロシイ勢デゴザイマシタノデ、ソレ等ノ危險ナル病ヲ豫防スル爲メニ改正ヲ加ヘラレマシタノデ、新タニ加ハリマシタ所ノ病氣ノ數ハ五ツゴザイマスノデ、一々詳シイコトヲ申シマシテモ却テ御迷惑デアラウト考ヘマスルカラ、一々病氣等ハ舉ゲマセヌガ、其外ニ現行法ノ中ニ豚虎列刺ト云フ病氣ガゴザイマスガ、是ハ學問ノ進歩ニ連レマシテ一ツノ病デナク、此中ニ二タ通リノ病ガ含マツテ居ルノダト云フコトデ、豚虎列刺ト云フモノノ外ニ豚疫ト云フモノヲ一ツ加ヘマシタ、是ガ詰リ現行法デ云フ豚疫……豚虎列刺ト云フモノニ二種類アルト

云フコトニ、學問上ノ研究ガ進ミマシタ結果デ、一ツノ病ガ二ツニ殖エマシタ、ソレ故前後合セマスルト此度ノ法案ニハ十六種、病ノ數ガゴザイマス、ソレカラ家畜ト申シマスルモノハ廣イ意味デアリマスルカラシテ、法定ノ家畜ト云フモノハ牛馬羊豚、羊ニハ御承知ノ通り綿羊ト山羊トアリマスルカラ牛馬、羊ガ二ツアリマシテ、豚ト五ツノ獸ガゴザイマシテ、而シテアトハ家禽ヲ鶏、家鴨ノ二ツハ此度加ヘマシタノデアリマス、病氣デ加ハリマシタモノガ六ツ、家畜デ加ハリマシタモノガ鳥ノ類ガ二ツ加ハッタノデアリマス、是等ハ前申シマス通り、恐ルベキ傳染病ガ、是等ノ家畜ノ間ニ擴カリマシタカラ、其爲ニ此改正ヲ促シ來ツタ譯デアリマス、ソレカラ此法案ニ付テ最モ改正ヲ要スル點ハ、從來ハ傳染病ガ發生イタシマシテモ、ソレヲ届出デル者ガ……届出デル義務ヲ有ツタ者ノ範圍ガ、洵ニ狹ウゴザイマシテ最モ一ツイ不便デアリマス、又届ヲ受ケル方ノ役所等モ洵ニ狹ウゴザイマシタカラシテ、届出ル方カラモ不便ヲ感ジ、届ヲ受ケル方デモ不便ヲ感ジマシタカラ、兩方共範圍ヲ擴ゲマシテ、容易ク届出デルコトノ出來ルヤウニ改正ニナリマシタ、是モ一ツノ必要ナル改正ト認メマス、ソレカラ病畜ノ發生イタシマシタ所ヲ、ドウ云フ模様デアルカ實地臨檢ヲスルコトガ、是迄ハ法文ニ洩レテ居リマシタカラ、此度ハ是ガ法律ノ中ニ加ハリマシテ、實地ニ其病畜ノ發生シマシタ所ヲ見届ケル……臨檢ノ出來ルヤウナコトヲ法文ノ中ニ加ヘラレマシタ、ソレカラ最モ今度ノ改正ニ於テ大ニ進歩的ダト存ジマスルコトハ、是迄モ免疫血清竝ニ豫防藥ナドノ注射ハ十分ニ獎勵シテ、牛疫ナドニ於キマシテハ、國庫ノ費用デ以テ無償デ注射ヲ促スト云フ位ニ致シテ居ッタノデアリマスルガ、尙ホ此度ハソレ等ノ血清ナドヲ十分ニ到ル處自由ニ得ラルルヤウニ、且ツ其價ナドノ餘リ騰貴イタシマセヌ爲メ、血清竝ニ豫防藥ヲ製造或ハ購入スルコトノ爲メ、特ニ若干ノ補助費ヲ與ヘマシテ、各府縣其製造ナドノ出來ル所ハ成タケ容易ク且ツ廉價ニ得ラルルヤウニ致シマシテ、其補助ノ金高ハ本年ノ豫算ノ中ニ盛り込ンデゴザイマス、斯ノ如クシテ十分豫防ノ行届クヤウニナリマシタ方ノコトハ、今マデトモ幾分ハゴザイマスルケレドモ、ソレヲ十分ニ徹底のニ行ハルルヤウニ致スト云フコトハ、改正ノ重大ナ一點デゴザイマス、ソレカラ兎角傳染病ヲ隱蔽シテナリマセヌハ、是マデ多少法ガ嚴シ過ギタヤウナ嫌モアリマスルノデ、許スコトノ出來ルダケハ、此度緩和サレタ點ガゴザイマス、例ヘバ傳染病デ死ンダモノハ、必ズ其屍體ヲ燒

捨テル、或ハ埋却スルトカ云フヤウナコトヲ致サレマシタ爲ニ、大ニ畜産家ハ迷惑スルコトガゴザイマシタガ、餘リ傳染ノ勢ヒノ熾シテゴザイマセヌ方ノ、猛烈デゴザイマセヌ方ノ傳染病ニ罹ツタ獸畜ノ屍ハ、相當ノ消毒ヲ致シマスレバ、ソレノ皮ダトカ、蹄ダトカ云フヤウナモノハ、用ヒテモ宜イト云フコトニナリマシテ、利用方法ヲ講ジ、又一旦埋却イタシマシタ所ノ場所モ、再ビ其所ノ土地ヲ使フコトノ出來ナイナドト云フヤウナ不便ノコトノナイヤウニ、或一定ノ年限ヲ經マスレバ、地方長官ノ許ヲ得テ、傳染病ノ屍ヲ埋メマシタ所デモ、再ビ使用スルコトノ出來ルヤウニ、餘程是マデノ法律ガ緩和サレタ點モゴザイマス、ソレカラ今一ツ此改正ニ方リマシテ大切ナ點ハ、傳染病ニ非ザル普通ノ病デ斃レマシタ家畜ハ、是マデハ別ニ屈出ヲ要シナカッタノデアリマスルガ、此度ハ普通ノ病デ死マシタ牛馬羊豚ハ屈出ヲサセルコトニナリマシタ、是ハ一面ニ向ヒマシテハ、牛馬羊豚ガ普通ノ病デドノ位死ヌモノカト云フコトノ死亡統計ヲ取ル材料ニモナリマスシ、又一面ニハ傳染病ナドヲ隱蔽デモシテ居リハセヌカト云フヤウナコトヲ知ル手段ノ一ツニモナリマスルカラシテ、普通ノ病デ死ニマシタ所ノ牛馬羊豚ヲ屈出ルコトニナリマシタ、是モ改正ノ一ツデアリマス、ソレカラ傳染病デナク斃死シマシタ所ノ屍、竝ニ肉、皮、毛ナドト云フモノハ、總テ傳染病デナクテモ一應檢疫ト云フモノヲ受ケルコトニナリマシタ、現行法ニ依リマス、傳染病ノ疑ノアル時バカリ受ケルコトニナツテ居リマシタケレドモ、疑ノアル時ニ檢疫ヲスルト云フノデハ、既ニ手遅レデアリマスルカラ、此度ハ總テ何デアリマシテモ、何病デ死ニマシタ屍デモ、肉デモ、皮デモ、サウ云フヤウナモノハ傳染病ノ有無ニ拘ラズ、皆一應檢疫ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトニナリマシテ、是モ大ナル改正ノ一ツデアリマス、ソレカラ傳染病デ死マシタモノ、是ハ豫防注射ヲ致シマシテカラ後ニ死マシタモノデモ、多少ノ補償手當金ヲ受ケルコトニナツテ居リマス、是ハ從前モ其通りデアリマス、此補償手當金、其金額ヲ決メマスルコトガ一々法律ヲ決メテ、サウシテ議會ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌト云フヤウナコトガアリマシテハ、甚ダ不便ナカラヌノデ、丁度關稅定率ノ改正ヲスル時分ニ、議會ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌナドト云フコトニナリマシト、相當ノ變更シナケレバナラヌ其時期ヲ外シテ仕舞フヤウナコトニナリマシテ、甚ダ當業者等モ迷惑ヲ致シテ居リマスルカラシテ、其所デ一昨年、大正九年法律三十號ト居フモノガ出マシテ、ソレカラ以

來ハ議會ノ協賛ヲ求メズニ勅令デ其時ノ牛馬ノ相場ナドヲ參酌シテ、補償金ノ手當額ヲ定メルコトニナリマシテ、ソレ以來ハ至極事ガ迅速ニ運ビ、又補償額ナドガ格別時ノ相場トノ開キガゴザイマセヌノデ、當事者ハ大層助カ、テ居リマス、此度ハ現行法デアリマスルト、大正九年ノ法律三十號ト云フモノト二ツナケレバナリマセヌケレドモ、此度ハ一ツノ法律ノ中ヘソレヲ疊ミ込シテ仕舞ヒマシテ、家畜傳染病豫防法案ノ中ニ勅令ヲ以テ補償金額ヲ定メルト云フコトニナツテ居リマスカラ、舊イ所ノ法律二ツヲ潰シマシテ、新シイ此改正法律案ガ出來タト、斯ウ云フ譯デアリマス、以上述べマス如ク、此度ノ改正ハ極メテ必要ナ改正デアルト云フコトヲ認メマシテ、ソレ故衆議院送付ノ通り、一字一句ノ修正等ヲ加ヘマセヌデ、原案通り可決イタシマシタ次第デアリマス、終リニ臨ミマシテ一言申シテ置キタイコトハ、此法案提出ニ多少關聯シテ居リマスルコトノ質問ガ委員中ヨリ出マシテ、サウシテ政府當局ノ意嚮ヲ承リマシタコトガゴザイマシタカラ、之ヲ添ヘテ申シテ置キマス、恐ルベキ傳染病ニ罹ツテ注射マデモシタガ、ソレデ死シタト云フモノニ付テハ、一定ノ補償手當金ト云フモノヲ交付サレルコトニナツテ居ルガ、傳染病以外ノ普通ノ病氣デ大枚ノ金ヲ投ジテ畜産業者ガ賣買イタシマシタ所ノ家畜ガ、幾何モナクシテ普通ノ病氣、傳染病デナイ普通ノ病氣ニ罹ツテ斃死イタシマシタ時分ニハ、薄兀手ノ畜産家ハ直チニ資産ヲ失ツテ仕舞フヤウナコトニナリマスルノデ、何カ之ニ付テ病傷保險トカ、或ハ生命保險トカ云フヤウナモノヲ設ケルト云フコトハ、畜産獎勵ノ爲ニ良イコトデアラウト思フガ、當局デハドウ云フ考ヲシテ居ルカト云フ質問ガ起リマシタ、當局ノ答ニ依リマスルト、其事ハ最モ良イ事柄デアツテ、聞ク所ニ依ルト外國デハ、特ニサウ云フモノヲ唯一私人ノ組織デナクシテ國ガ多少關係シテ、丁度此度出テ居リマスル労働者ナドニ對スル保險ノヤウナモノガ、家畜ニモ設ケラレテ居ルガ、如何ニセム日本デハマダ家畜ノ死亡統計ト云フモノガ取ツテナイノデアルカラ、漸ク此度此法案ヲ發シテ初メテ普通ノ病デ死ニマスル所ノ家畜ノ死亡統計ト云フモノガ出來始マルノデアリマスカラ、確實ナル死亡統計ヲ持ツテ居ラネバ到底理想的ノ險保ト云フモノハ出來ルモノデナイカラ、當局ニ於テハ決シテ惡イコトトハ思ハヌデ、是非シナケレバナラヌコトト思フカラ、此以後モ續イテ調査ヲシテ居ルト云フコトデアリマス、併ナガラ假令國ノ事業トシテ之ヲ致サヌマデモ、畜産組合ナドト云フモノガアリマスカラ、

畜産組合ナドニハ成べく獎勵イタシテ、相互ノ間ノ共濟ノ手段ヲ施サセルヤ
ウニ、成べく勸メテ、サウ云フモノハヤラセルヤウニシテ、既ニ是ハ成立ッ
テ居ルモノモアル、唯國デ致スト云フコトニ付テハ、今調査中デアルト云フ
コトデアリマス、併セテ申シマスレバ、馬籍ハ昨年カラ馬籍法ガ通過シテ、
馬籍ト云フモノノ方ハ施行サレテ居リマスケレドモ、牛籍ト云フモノハ一向
是マデゴザイマセズデ、保險ノコトヲ致シマスルニ付テモ、家畜傳染病ノ豫
防ナドヲ綿密ニ致サウト云フニ付テモ、牛籍ト云フモノハ甚ダ必要ナモノト
認メルガ、當局ニ於テハ牛籍ノ制度ヲ布カレルト云フコトハ有ルカ、無イカ
ト云フコトヲ質問ニ及ビマシタ、所ガ牛籍モ馬籍同様ニ其制度ヲ布キタイト
思フケレドモ、是ガ爲ニ要スル費用ナドノ關係モアツテ、今折角調査中デア
ル、何レ早晚サウ云フ方ノ傾ヲ執ルト云フコトノ説明ガゴザイマシテ、ソレ
ダケノ意向ヲ承ツテ置キマシテ、前段申シマスル通り、是ハ必要ナ改正デア
ル、一字一句モ修正ナシニ衆議院送付ノ通りニ可決イタシマシタ、何卒諸君
ニ於カレマシテモ委員ノ報告通り御賛成ヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 本會ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌ

カ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵池田政時君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス：

全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵池田政時君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌ

カ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御

異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第八、軍人恩給法中改正ノ請願、第九、大田
瀧原間鐵道敷設ノ請願、第十、五日町郵便局ニ電話事務開始ノ請願、第十一、
富原郵便局ニ集配事務開始ノ請願、第十二、小松島後免間鐵道敷設ノ請願、
會議

「左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス以下之ニ倣
フ」

意見書案

軍人恩給法中改正ノ件

京都府紀伊郡深草村豫備陸軍軍醫監村上彌穂若外百三十八名呈出

東京府豊多摩郡戸塚町士族無職業荒西鏡次郎外三十五名呈出

東京府荏原郡大井町陸軍歩兵大尉小笠又藏外七十九名呈出(四通)

千葉縣安房郡北條町士族陸軍少將久米猪一外六十七名呈出

佐賀縣佐賀市赤松町士族陸軍歩兵少佐坂田英一外九十八名呈出

兵庫縣神戸市東須磨陸軍歩兵大佐淺見新六外百四十九名呈出

群馬縣高崎市山田町平民無職業古屋みな外七十六名呈出

東京市四谷區愛住町士族陸軍歩兵少佐大野尚義外六十六名呈出

愛知縣名古屋市中區前ノ川町士族無職業河村秀一外二百八十五名呈出

千葉縣香取郡栗源村陸軍歩兵曹長高橋伊佐雄外九名呈出

右ノ請願ハ大戰後諸物價暴騰ノ爲軍人恩給享受者ハ逐日窮境ニ陥リ就中廢

兵及遺族ノ困難ハ殊ニ甚シ斯クテハ軍事思想ノ消長ニ關スルコト甚大ナル

ヲ以テ大正九年軍人恩給法ニ改正ヲ加ヘラレタルモ其ノ額尙現今ノ經濟狀

態ニ適應セサルモノアルヲ以テ同法ヲ根本的ニ改正シテ相當ノ増額ヲ圖ラ

レタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因

テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵德川家達

意見書案

大田瀧原間鐵道敷設ノ件

島根縣安濃郡大田町長菊田金次郎外三十九名呈出

島根縣邑智郡粕淵村長波多野難之助外二十八名呈出

右ノ請願ハ島根縣邑智郡濱原村大字瀧原ヨリ邇摩郡大森町ヲ經テ安濃郡大田町ニ至ル鐵道ハ陰陽連絡ノ捷路タルノミナラス未成線三次江津間鐵道ト相俟テ該地方ニ於ケル文化ノ發達竝富源ノ開拓ヲ促進スルモノニシテ既ニ第四十四回議會貴族院ニ於テ採擇セラレタルモノナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵德川家達

意見書案

五日町郵便局ニ電話事務開始ノ件

新潟縣南魚沼郡大卷村農西野彌五郎外二十八名呈出

右ノ請願ハ新潟縣南魚沼郡大卷村大字五日町ハ正ニ開通セラレントスル上越鐵道ノ沿線中屈指ノ要地ニ位シ且其ノ附近一帯ノ山脈ハ有望ナル油脈地トシテ從來囑目セラレ今ヤ掘鑿中ノモノモアリテ一朝噴油スルニ至ラハ鐵道ノ開通ト相俟テ貨物ノ集散及旅客ノ往來瀕繁ヲ來スハ疑ヲ容レサルニモ拘ハラス五日町郵便局ニテ電話事務ヲ取扱ハサルハ該地方人民ノ大ニ遺憾トスル所ナルヲ以テ速ニ同郵便局ニテ電話事務取扱ヲ開始セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵德川家達

意見書案

富原郵便局ニ集配事務開始ノ件

岡山縣眞庭郡富原村長戸田又藏呈出

右ノ請願ハ岡山縣眞庭郡富原村ハ近時生産業ノ發展ニ伴ヒ商工業頓ニ隆盛ヲ來タシ郵便事務ノ激増セルニ拘ハラス數里ヲ隔ツル勝山郵便局ニ於テ其ノ集配事務ヲ取扱フハ住民ノ甚不便トスルトコロナルヲ以テ速ニ富原郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵德川家達

意見書案

小松島後免間鐵道敷設ノ件

德島縣海部郡下木頭中木頭組合村長宮本則太郎外十三名呈出(三通)

德島縣海部郡牟岐町長満石尉次郎外二十三名呈出(四通)

右ノ請願ハ德島縣勝浦郡小松島町ヨリ同縣那賀郡羽ノ浦町、海部郡日和佐町、牟岐町、高知縣安藝町ヲ經テ同縣長岡郡後免町ニ至ル阿土沿岸地方ハ交通機關ノ設備完カラス人文ノ啓發上竝産業ノ開發上遺憾尠カラサルヲ以テ速ニ同地方ヲ經由スル鐵道ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

○議長(公爵德川家達君) 是等ノ請願ハ、請願委員長ノ報告通りデ御異存ゴザイマセスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十三ヨリ第二十三マデノ請願、會議

意見書案

軍人恩給法中改正ノ件

巖手縣盛岡市平山小路士族柴内魁三外二十一名呈出

右ノ請願ハ國家ニ功勞アル軍人及其ノ遺族ヲシテ生活上窮狀ニ泣カシムルハ國民一般ノ軍事思想ノ消長ニ關スルコト甚大ナルニモ拘ラス現今軍人若ハ其ノ遺族ノ受クル恩給及扶助料ハ甚少額ニシテ到底物價暴騰ノ今日一人ノ糊口ヲモ支ヘ難キノ状態ナルヲ以テ軍人恩給法ヲ改正シ相當ノ増額ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵徳川家達

意見書案

軍人恩給法中改正ノ件

東京市神田區駿河臺南甲賀町士族無職業川瀬文二外百二十一名呈出
右ノ請願ハ軍人恩給法數次ノ改正ハ受恩給者ヲシテ幾分増額ノ恩典ニ浴セシメタルモ此改正ハ一時經濟上ノ變遷ニ依ル應急策ニシテ根本的ノモノニ非ス從テ軍人ノ各階級ヲ通シ生活難ニ陷レルモノ尠カラス殊ニ増加恩給ト退職又ハ免除恩給ヲ併給セラルルモノノ遺族扶助料ハ文官ハ併給總額ノ三分ノ一ナルニモ拘ハラス武官ニ在リテハ退職又ハ免除恩給ノモノ三分ノ一ニ止リ公平ヲ失スル嫌アルヲ以テ速ニ同法ヲ改正シ國家ニ功勞アル者ノ生活ヲ安固ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵徳川家達

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

長野縣下高井郡平野村長原彌太郎呈出

新潟縣中蒲原郡五泉町長代理助役江口愷一郎外三十六名呈出
右ノ請願ハ市町村義務教育費國庫負擔法ニ依ル國庫ノ負擔金ハ僅少ニシテ物價暴騰ノ今日市町村ハ財力涸渴シ教育費支出ノ爲ニ他ニ何等ノ施設ヲモ爲シ得サルノ状況ナルヲ以テ國庫負擔法ヲ改正シテ其ノ支出額ヲ相當増額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵徳川家達

意見書案

城內郵便局ニ電信並電話事務開始ノ件

新潟縣南魚沼郡城內村平民南雲浩一外二十名呈出
右ノ請願ハ新潟縣南魚沼郡城內村ハ交通上樞要ノ位置ニ在リテ商業又發展セルヲ以テ曩ニ貴族院ニ三等郵便局設置ヲ請願シテ採擇セラレ大正十年五月其ノ目的ヲ達シタルモ尙電信電話事務ニ至リテハ最近ノ局ヲ距ル實ニ二里餘ヲ隔テ住民ノ不便不利甚シキヲ以テ城內郵便局ニ電信並電話事務取扱ヲ開始セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵徳川家達

意見書案

住ノ江港ヲ輸入港ト爲スノ件

佐賀縣杵島郡福富村長岸川善之助外一名呈出
右ノ請願ハ佐賀縣杵島郡福富村住ノ江港附近ハ近時農業發達セルノミナラス近距離ニ在ル佐賀市ハ諸種ノ工業勃興シ特ニ紡績會社ノ設置アリテ同港

ニ於ケル肥料綿等ノ輸入多キモ同港ハ輸出港トシテ指定セラレタルモノニシテ輸入ニ關シテハ冗費多ク產業ノ發達ヲ阻礙スルコト大ナルヲ以テ同港ヲ輸入港ニ指定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

意見書案

增加恩給増額ノ件

愛知縣名古屋市西區鹽町士族公吏山田襲外六十二名呈出

右ノ請願ハ戰鬪者ハ公務ニ基因スル傷病疾病ノ爲ニ受クル増加恩給ハ大正九年一般恩給法改正ト共ニ幾分増額ノ恩典ニ浴シタルモ近時諸物價暴騰ノ率ニ比スレハ實ニ僅少ニシテ享受者ハ生活上非常ナル窮境ニ陷レルヲ以テ同恩給法ヲ改正シ同恩給ノ最低限度ヲ増加確定シ且階級ニ依ル同恩給額ノ差等ヲ緩ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

意見書案

軍人恩給法中改正ノ件

東京市麻布區谷町退役陸軍歩兵少佐中村中郎外五十名呈出
右ノ請願ハ名譽ノ犧牲者タル軍人及軍人遺族ヲシテ生活難ニ泣カシムルハ國民一般ノ軍事思想ノ消長ニ關スルコト甚大ナルニ拘ラス軍人恩給法第九條ニ依ル増加恩給ヲ受クル者又ハ其ノ遺族ノ受クル扶助料ハ甚少額ニシテ到底物價暴騰ノ今日一人ノ糊口ヲモ支ヘ難キノ狀態ナルヲ以テ軍人恩給法ヲ改正シ相當ノ増額ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

貴族院議長 公爵德川家達

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

福岡縣筑紫郡八幡村長大庭莊次郎外十九名呈出
右ノ請願ハ最近物價暴騰ノ結果市町村費ハ非常ノ膨脹ヲ來シ就中教育費ノ如キハ其ノ支出ニ苦ムコト甚大ナルヲ以テ國庫負擔金ノ支出ヲ相當増額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

廣島縣高田郡吉田町長三好清九郎外二十五名呈出
右ノ請願ハ諸物價昂騰ノ結果市町村義務教育費ハ非常ノ膨脹ヲ來シタルニ拘ラス國庫ノ負擔金ハ實ニ僅少ニシテ教育費支出ノ爲ニ市町村財政ノ脅威セララルコト甚大ナルヲ以テ義務教育費國庫負擔金ヲ相當増額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵德川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

大分縣南海部郡佐伯町長小田部隣外二十三名呈出
右ノ請願ハ市町村義務教育費國庫負擔法ニ依ル負擔金ハ其ノ額僅少ナルヲ以テ物價暴騰ノ今日市町村ハ其ノ支出ニ苦シミ爲ニ自治體ノ發展上直接必

要ナル産業、土木、衛生等ノ施設ヲモ停止スルノ止ムナキノ狀況ニ在リ斯ノ如キハ國家ノ隆替ニ關スルコト重大ナルヘキヲ以テ小學校費ニ對スル國庫負擔金ヲ増額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

福島縣安達郡二本松町長石橋貞幹外二十七名呈出

右ノ請願ハ市町村義務教育費ハ益膨脹シ市町村費ノ大部ヲ占ムルモ從來國庫ヨリノ負擔支出ハ僅ニ千萬圓ニ過キサルカ故ニ自治體ノ財政ハ窮境ニ陥リ教育ノ振興ハ勿論他ノ施設經營等ハ何等期スルニ由ナキヲ以テ速ニ小學校教員俸給國庫負擔金ヲ相當増額セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正十一年 月 日

貴族院議長 公爵徳川家達

内閣總理大臣子爵高橋是清殿

○議長(公爵徳川家達君) 是等ノ請願モ、請願委員長ノ報告通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス、次ノ議事日程ハ決定次第、本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會

午前十時五十五分散會

